ました。

5

平成2年1月

カムループス市を訪問し

カ 4

ル

宇 1

治 プ

市

◈ 発行 宇治市国際親善協 会

> 事務局:宇治市宇治琵琶33 宇治市役所秘書課内 TEL 0774-22-3141 内線 208

南・北トンプソン河の合流点

きました。

去る九月七日宇治市を出発し、 空港を経由、 カナダ・ 同日夕刻にカムループス入りし、 カムループス市調査団一 途中成田、 行十三名は、 バンクーバ 翌日

に述べる通りですが、 果たして、 各般にわたって交流・調査を行い無事に責務 査団としては極めて明るい感触を得ることが したお付合いを進めることについては、 同市との交流の状況や行程等については、 九月十四日に帰って参りました。 両市が友好盟約を前提と 私共調

からは、 長をはじめ、 空港に降り立った我々は、同市のガグラディー 宇治市との友好交流を歓迎されている様子が、 名から手厚いお出迎えを受け、 みますと、 せられているのを感じました。 強く感じられ、特に同市在住の日系人の皆さん 先方のカムループス市に 市議会、 私達一行の行程を簡単にふりかえっ この友好交流に大きな期待と熱望 先ず九月七日の夕刻、 産業界をはじめ、 議会代表、 日系人会の人々約二十 お かれましても、 大変感謝いたし 市民各層か カムルー 上が寄 プス 7 市

ス市 助 調 から三日間にわたり、同市の実情にふれ 査 団 石 R 長 井 常 夫 な から

工業団地は、

逐次造成が進められ

てい

る

0

人々とは

毎 間

日顔を合せて、

親

U

い友人に

感

わ

ず

か三

日

の滞在ではありましたが、

何

歓待をしていただきました。 定例朝食会に、 日 の早 朝 全員がゲスト 12 は、 同 市 口 ٤ 1 タ て招待を受け IJ ĺ クラブの

では 問 地 外輪船上で昼食をいただきました。 案内していただいたのち、 両 をすすめることについて全会一致で可決され 同 口 市代表、 や住宅地を、 お 日 臨時議会を開催され、 日には、 昼には、 の午後は、 池 本市長の親書を手渡 議 早 市内の名勝地リバーサイド公園を 会代表が署名いたしました。 速 もう一班は学校などを見学しま 二班に分かれ、 カムループス市役所を表敬訪 トンプソン河の観光 宇治市との友好交流 しましたが、 市内の工業団 同市

様子に、

徒と先生の親密な関係やゆったりとした授業の

大変明るいものを感じとりました。

地

友好交流推進のカムループス市議会決議に調印 (カムループス市議場にて・ 左から2人目がカムループス市長)

> 円程で手に入ると聞 平方メー ところで、 ぶんにも土地が広大で安いために、 また、小学校や中学校は、 た。 どの家庭も芝生の手入れがゆきとどき、 また市民の住宅も見せていただきまし 1 ル(約三百坪)の土地と家が二千 日 本企業の進 かされて驚きました。 出 も大歓迎との 校地も広く、 例えば ことで 一千 生 方 何 12

> > 団

7 1 各界代表者や州政府代表、それにミス・ ルに於て、 本 も多く見られ、 友好的な一夜を過ごさせて頂くことができました。 から 参加もあ 送りを受けて、 を見学した後、 元のカリブー プス、 おかげで、 各席に散らばり、 の学生も沢山来てほしいとのことでした。 翌九日には、 いただきました。 日の夕刻には、 り、 ミス・プリンセスなど美しい 歓迎の晩さん会を開いて頂き、 言葉の苦労もなく、 七十名もの方々が出席して歓迎 . カレッジでは、外国人の留学生 同市を出発することになりま 空港にカ市各界の皆さん 市内のショツピング・ 寄宿舎も完備していて、 また、 市内のストックマン・ 通訳の役をつとめて下さ 日本人会のメン 極めて気楽で 娘さ 七 是非日 0 力 ホ バー 市 お ル h 4 ル

> 束 じら して、 られ、 同市に別れを告げた次第で 大変名残り惜 しく、 お 互 0 再 会 を

して、 頂きましたカムループス市の市 方々に対し、 ふれるご歓待と、 じめ関係者の方々、 の使命達成のためにひとかたならぬ 最後になりましたが、今回の訪問調査 にありがとうございました。 お見送りとお出迎えを頂いた市民多数 心からお礼を申し上げる次第です。 また私たちの出発と帰国 日本人会の皆さんの 長 市 議 お 熱意 会をは 世 12 当 12 話 際 あ



高級住宅(地上2階、半地下方式)

花と緑あふれる街 ″カムループス ″

日 中村 英

団

出迎えて頂き、調査団員としての使命をあらたりた。そこにはきれいな芝生の中に、色とりどりの花が咲き乱れ、澄み切った青空の遥か彼方に、ロッキーの白い連山が見える。

「KAMLOOPS」の白い文字、そんな風景が強烈に印象として残っている。ロビーには、が強烈に印象として残っている。ロビーには、「KAMLOOPS」の白い文字、そんな風景が強烈に印象として残っている。ロビーには、「KAMLOOPS」の白い文字、そんな風景が強烈に印象として残っている。ロビーには、

でした。
翌日、市役所を訪問のあと市内へ出たが、ト
の勝っているものはないと思わざるをえません
なるが、残念乍ら歴史的観光資源以外に宇治
くなるが、残念乍ら歴史的観光資源以外に宇治
でした。

も吹っとびました。

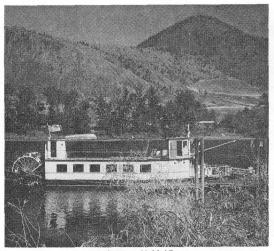
めて感じた。反面その暖かいムードに旅の疲れ

水を循環させて数匹の鱒を泳がせてあった。シーズンオフのプールにも、ちゃんときれいない大な芝生には雑草ひとつ生えていないし、

に魅力があって面白い。

「鬼に公園のベンチやゴミ箱が、林産国のカナ

そのあと現地で唯一の観光名物であろう白いさも感心をさせられました。ひとつ落ちていない。公園利用者のマナーのよび、広い公園には、タバコの吸いがらやゴミ



観光用の外輪船

日本式宴会もこの辺で一考の要ありと思った。待を受け友好を深めたが、あいさつばかり続く

夜の歓迎レセプションでは、心のこもった接

とにかくカムループスは、花と緑にあふれる

様に心から感謝をすると共に、今後は宇治市と

の友好都市盟約締結への大きな期待にそえる様

なお付合いをしたいと思っている。

すばらしい街だ。

今回お世話になった現地

外輪船「ワンダース」に乗船して、ゆったりし が少ない国なのに水量は多く、ロッキーの雪ど が少ない国なのに水量は多く、ロッキーの雪ど が少ない国なのに水量は多く、ロッキーの雪ど が少ない国なのに水量は多く、ロッキーの雪ど



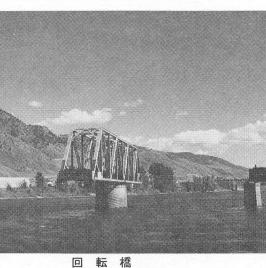
カムループス市中心部

カムループスの風物など

調 查団事務局

本 敬

の風物や沿革などについて紹介いたします。 通りですが、私なりに見たり聞いたりした同市 き、 調査の結果等については、石井団長の報告の 今回の調査団に事務局員として参加させて頂 大変貴重な見聞をすることができました。



転

《カムループスの地名と景観》

ていたシューシワップ・インディアンの言葉で、 河が合流する地点 「カムループス」の語源は、この地に先住し 一の意。

いわば『森と湖』

のまちである。

する。 景である。 ってもトンプソン河とそれをとりまく周辺の風 流し、トンプソン河の大河流となって西へ貫流 支流のノース・トンプソン河がこの地で合 この街の景観を代表するものは、 何とい

る。 も宇治公園一帯の景観と大変似かよった所であ ンダ橋が架かり、 マウント・ポールがそびえ、河にはオーバーラ 左岸の高台から見下ろすと、対岸には小高い 宇治川と宇治橋、 河畔のリバーサイド公園と相 大吉山など、あたか

いう。 備され、白い外輪船ワンダースが観光名物と であり、 して周航している。 プス・トラウト)釣りにも賑わいをみせると リバーサイド公園は、 季節によっては川遊びやマス(カムル 休日には、 緑に囲まれて美しく整 市民の憩いの場

森林に囲まれ、二百八十カ所もの湖が点在する。 よそ五倍の広さである。 時間程で着いてしまう。 市 の面積は三百十一平方キロで、

市の周囲は、

宇治市の

農地などが所在している。 町並が整備され、 広がり、 まっている。小高い丘の斜面にかけて住宅地が 街の中心部は、 右岸にはインディアンの保護地や空港 官公庁や商店、 トンプソン河の左岸に美しい 銀行などが集

している。 千人の日系人が住み、いろいろな分野で活躍 人口は、およそ七万人。そのうち三百世帯約

りや乗馬、登山、ゴルフ等のレジャー、 を売りものにして、観光振興にも力を注ぎ、 している大牧場として有名。また恵まれた風光 なかでもダグラス・レイジ牧場は、牛馬を放牧 ン、マインなど銅鉱石の採掘、牧畜などである。 した製材、パルプ、合板製造等のほか、 主要な産業としては、豊かな森林資源を活用 ションも盛んである。 アフト 釣

あるため、 さらに、 カナダ内陸部における交通の要衝で 交通運輸面でも賑わい 特に、 カナ

カムループスの概要》

北東三百六十キロに位置し、 ッシュ・コロンビア州に属し、 カムループス市は、カナダ南西部のブリテ 国内線の飛行機で バンクーバーの

ウェ 15 道 ダ 0 イの分岐点として、 ナシ 一大幹線 3 ナ から ル 通っている。 鉄道とカナダ・ 自動車交通網が開けて ま パシフ た 新し 1 1, ッ ハイ ク鉄

も多くこの地

に定住

し、

放耕や

牧畜を生

業と

す

開 発 の歴史と日系人》

進 又 出し始 千年も前からこの地に住み、 白人によって金鉱探しも行われていたようで 生活を営んでい 先住民のシューシワッ めると、 獲千金は夢に終った。 毛皮の取引きが盛んになり、 た模様である。 プ・インディアンは、 主に狩猟や漁業 やがて、 白 人が西部に 白人

ス



市街地(日本車がここにも)

たが、 抑留 持ち前 0 るようになった。 などに従事したようである。 たのは十 契機に、さらに同市の発展が期待されている。 スを誘致することとなっている。 ことになり、 と三年後の一九九三年には市制百周年を迎える に鉄道が敷設されると、 方面で活躍されている。 八九三年にはカムループス市が誕生し 最初の日本人が出稼ぎのためにこの地に入っ 国民体育大会のような催しだそうで、 が出来、 西 [部の開拓に伴なっ されるなど、 戦 の勤勉さによって、 後の一 九世紀の末頃で、 街が形成された。 それを記念して、 九四九年には選挙権も与えられ 西 活動を制限されることもあ I部劇映 て、 地方都市として発達し、 主に鉄道の敷設工事 ح 画が髣髴され この地にとけ込み各 戦時中は、 やがて一八八五年 の地にも駅馬車 カナダ・ さしずめ日 これを 奥地 ゲー る。 た。 本 あ 0

る。 が 系人会を組織して、 現在は、 な かには近年に渡航された人々もあり、 主に二世 深い結びつきが保たれてい ・三世の時代に入っている 日

フ

オ

ル ムルー

ド氏から、

このラナル

カムル ファ

1 1

プス

力

プス博物館の館長ケン・

父アーチボルドが毛皮の交易に携わっ

てい

たた

この地で生れたのであろうか

出身であると聞かされ、

び K.

っくりした。 が

彼

0

親 日

ラ ナルド・ マクドナルド

から K. れて密航を企て、 吉村昭の クドナル 小小説 F 『海の祭礼』 は r メリカの捕鯨船に乗組 幕 末の時代に日本にあ に出て来るラナ ル 2

野外での授業風景

とで有名である。 禁中、 られて長崎に移送された。 1 トで北海道利尻島附近に上 日本のオラン ダ通訳達に英語を教えたこ 彼は長崎に抑留、 陸したが、 捕 監 え

ボ

ない。

を持っていたという奇しき縁に、

驚きを禁じ得

2

の地が、

そんな古い時代から日本と関

わ

親善協会総会

カムループス市へ調査団派遣を決定

会の活躍を期待している。今年は、ヌワラエリ去る七月二十九日、午後二時から中央公民館展示集会室で開催されました。開会に当たり、名誉会長である池本市長から「国際交流は、市民の皆様の手によって市民同「国際交流は、市民の皆様の手によって市民同「国際交流は、市民の皆様の手によって市民同の活躍を期待している。今年は、ヌワラエリ



本市・咸陽市に次ぐ第三の友好都市として、カヤ市・咸陽市に次ぐ第三の友好都市として、カまず、昭和六十三年度の事業・会務報告と収支決算報告の議事に入り、満場一致で承認されました。 算報告の議事に入り、満場一致で承認されました。 なに、役員の改選が行われ、谷岡武雄会長、中川恵次・上林春松両副会長を再選し、理事二十三人、監事二人、事務局長らが選出されました。また、名誉会長に池本市長、顧問に加藤・野田市議会正・副議長にご就任いただきました。 引き続き、新友好都市への調査団派遣事業を含む平成元年度事業計画・収支予算が審議されました。

を期待と感心を持っているとの感触を得たとののカナダ旅行で第三の友好都市の候補地であるカムループス市へ立ち寄られたその報告が、スカムループス市では、市役所の表敬訪問を始め、市内を案内していただくなど大歓迎を受け、カムループス市長は、本市との友好都市の候補地であるのカナダ旅行で第三の友好都市の候補地であるのカナダ旅行で第三の友好都市の候補地であるのカナダ旅行で第三の友好都市の候補地であるのカナダ旅行で第三の友好都市の保補地である。

ことであります。

会員からは、カムループス市の気候や日系人など の質問や、今後もこうした自由主義国との交流を推進 しようとの意見が多数出されました。 最後に、親善協会からもカムループス市調査 最後に、親善協会からもカムループス市調査 会が終了しました。(役員名簿・当日の総会資 会が終了しました。)

編 集 後 記

UIFAニュースの発行が暫くとだえておりましたことを、心からお詫び申し上げます。 今号では、カムループス市調査団の報告と、 親善協会総会の概要をお知らせしましたが、 令後とも事務局からの報告とともに、会員皆 さま方からので意見・伝言なども掲載してい きたいと考えております。 寄稿をお待ちしております。

* カムループス市との友好交流の第一歩となする気配をみせております。 査団の報告にもありますように、急速に進展

ものです。

るこの機会を通して、大いに交流を深めたい